

三木市記者発表資料 (令和6年12月10日発表)

担当部課名	担当長	担当係	電話番号
総合政策部 縁結び課	課長 成瀬拓生 (内線 2382)	地方創生係	0794-82-2000 (内線 2484)

タイトル

令和6年度ひょうごTECHイノベーションプロジェクト
移動販売車×行政サービスによる相乗効果を！！
in みっきい☆いきいき体操

実証の概要

三木市は、兵庫県が進めるひょうごTECHイノベーションプロジェクトを通じて、社会課題を官民が手をとりあって解決をめざす取組に3年連続で選定されています。令和6年度は、コープこうべが実施している買い物支援サービスと行政サービスを組み合わせた相乗効果をめざす官民連携事業を行います。

実証事業については以下のとおり開催しますので、取材をご希望の方は、上記担当者までご連絡ください

説明文

1 日時、場所

2024年12月16日(月) 三木市 移動店舗停留所

富岡公民館



9:30~10:30

富岡公民館

三木市吉川町富岡759-1

みなぎ台東集会所



11:00~12:00

みなぎ台東集会所

三木市吉川町みなぎ台1-15-1

福井コミュニティセンター



15:30~16:30

福井コミュニティセンター

三木市福井3-9-1

2 実証内容

コープこうべの移動販売車を使った買い物支援サービスを三木市が運営している「みっきい☆いきいき体操」の会場で実施します。当日は、以下の行政サービスを移動販売車と組み合わせ、市民・民間事業者（コープこうべ）・行政それぞれにメリットがあるよう相乗効果を生み出せるかを検証します。

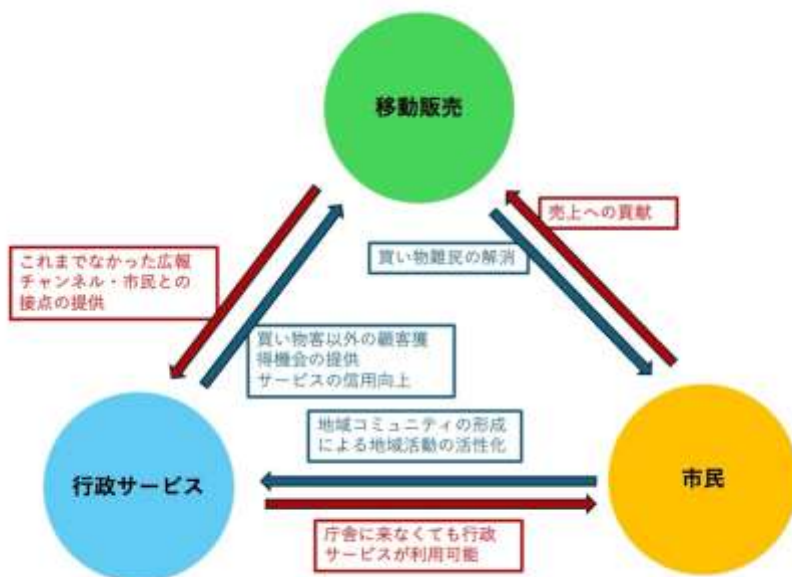
- 市で実施しているイベントのPRや啓発
- 電子申請、町ぐるみ健診WEB申込等行政手続きサポート支援
- デジタル技術を活用した健康や Well-Being の見える化

3 検証のポイント

本実証を通じて、以下のような効果が生まれることで、本取り組み自体が持続可能になることを期待しています。

- 市役所に行かずに行政サービスを享受できることで、市民の利便性の向上
- いきいき体操の参加者増加や地域コミュニティの強化
- 利用者増による三木市における安定的な買い物支援体制が確立

<実証効果のイメージ>



なお、買い物支援サービスではいつもの食料品に加え、お惣菜や日用品等の販売を予定しています。どなたでもご利用いただけますので是非お越しく下さい。



三木市
SDGs未来都市



誇りを持って暮らせるまち三木

本案件は次の SDGs 目標に関連します。

8 働きがちな
経済成長



9 産業と技術革新の
基盤をつくる



11 住み続けられる
まちづくりを



15 陸の豊かさも
守ろう



17 パートナーシップで
目標を達成しよう

